



「教育は国民性を創る礎」という信念で活躍されている有村はる子参議院議員と、教育・子育て支援ほかについて対談。
(参議院会館にて)

みなさんのご意見・ご要望にお応えしながら、「安全・安心して暮らせるまちづくり」を推進するために…

1. 身近な地域住民の方たちとの座談会を開催



久田さ～ん！
子どもたちの教育面で支援してねーすると安心だわー！

2. 更に、市内を歩き、その地域のみなさんとふれあい多くの「ご意見・ご要望」をお聴きしました。

意見交換した内容は、「久田よしあきが目指す“5つの柱”」にまとめ、今後取り組んでまいります。今回その内容の一部をご紹介します。

**引き続き、温かいご支援を
よろしくお願い致します！**

感謝 知立市議会議員

久田義章



子育て真っ最中の30代のお母さん方のご意見

Q1: 現在、子どもを児童クラブに預けて働いていますが、時間が6時半までであるため、職場の残業要請があった場合対応できないわー。

もう少し時間延長してくれないかしら…

久田: 児童クラブと放課後子ども教室のあり方を見直し、時間延長できるように努力し、お母さん方が気兼ねなく働くことができ、子どもたちも安全・安心そして、健康ですやかに育ち、学力をサポートできる環境と居場所づくりを推進します。

Q2: 小中学校の子どもがいます。授業料や教科書代は無償で大変ありがたいのですが、給食費なども無償化できたら助かるのですけど…

久田: 義務教育にかかる個人負担費用の更なる軽減に取り組み、皆さんの家計への負担軽減に努力して行きます。

Q3: 公立高校の授業料が無償化になり、大変ありがたいです。しかし、私立高校へ行っている家庭では相変わらず家計への負担が大きいので軽減できないでしょうか？

久田: 個人負担の軽減のため、私学助成金の拡大に向け提言し、努力して行きます。

Q4: 私は以前刈谷市と安城市に住んでいましたが、子どもたちが学ぶ学校施設が、両市に比べるとやや劣っていると思います。子どもたちの将来を考えると心配です。

久田: 近隣都市を勉強し、学校施設や教材などを充実するように努力して行きます。



60代後半から70代、80代の方のご意見

Q1: わしらは、年金で暮らしとるのだが、時々病院へも通つとる。これから年をとるともっと病院の世話にならんといかんが、だいじょうぶかなあ…

久田: 高齢化社会に向けて、「介護保険」「高齢者医療」の充実など社会保障の充実に取り組みさせていただきます。

Q2: わたしは、今、家で80代後半の親の介護をしながら暮らしていますが、これからは自分も介護が必要になるかも知れない、先行き心配だよ…

久田: 今後ますます老老介護となると思います。介護保険をいかに身近に利用しやすくするかです。保険者すなわち市が高齢者のために行う、介護予防の充実に向け取り組みます。

働き盛りの40代男性の方 からのご意見



Q1: ぼくは47才になりました。障がいを持った子どもがおり、私も高齢になった時、子どもの面倒をみられるか大変不安です。障がい者の高齢化への考えはどうですか？

久田: 自活できる環境づくりが必要と考えます。重度障がい者が安心して入所できる施設の設置を推進します。

Q2: 知立市は近隣市に比べ財政的に厳しいと思いますが、財政面で心配はありませんか？

久田: 財政指標でみると、全国的には高いレベルにありますが、今後、事業仕分け等に取り組み財源確保に努めます(議員定数削減も視野に入れます)。